

2023年4月19日
广州视源电子科技股份有限公司
CVTE

世界シェア No.1 の「未来の黒板」が、ついに日本初上陸！ ハイブリッドな教育用電子黒板がもたらす新しい教室のカタチ 5月10～12日「教育総合展(EDIX)」初の実機展示も！

テレビの基幹部品やディスプレイを提供する世界のリーディングカンパニーである广州视源电子科技股份有限公司、略称：CVTEの自社ブランド「MAXHUB（マックスハブ）」は、正規販売代理店ナイスモバイル株式会社（本社：長野県松本市、代表取締役社長：高学軍）より、2023年5月10日（水）に、MAXHUB ブランドの教育用電子黒板で日本初上陸となる「MAXHUB—CHALK—（マックスハブチョーク）」を販売開始いたします。

また、本製品は5月10日（水）～12日（金）にかけて東京ビックサイト西展示棟で開催される「教育総合展（EDIX）」ナイスモバイル株式会社ブースにて、初の実機展示・セミナーを行います。

（公式 MAXHUB—CHALK—ページ：<https://nicemobile.jp/product/maxhub/maxhub-chalk/>）



未来の黒板、ついに日本上陸



・世界シェア No.1 の教育用電子黒板で、進化する日本の ICT 教育をサポート

2019年12月に文部科学省が打ち出した、新しい教育スタイルとして注目されている GIGA スクール構想により、日本の教育現場は現在、インフラの整備が急激に進み、デジタル教育が本格的にスタートした段階にあります。電子黒板などの大型 ICT 機器の整備率は公立学校で 83.6%(*1)ですが、日本の教育現場では従来の黒板をメインとして使用し、モニターをサブとして使用している場合が多い状況です。一方、世界の教育現場では、すでに電子黒板などの大型 ICT 機器をメインとして使用しつつあります。その教育用電子黒板の市場では、今回弊社が販売を開始する「MAXHUB—CHALK—」のブランド(*2)が世界シェア No.1(*3)です。

この世界水準の教育用電子黒板を日本にも上陸させることで、日本の教育現場に変革を起こし、急速に進化する ICT 教育をサポートいたします。

*1 文科省「令和3年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査」（令和4年3月1日現在）より

*2 中国での教育用製品のブランド名は「seewo」 *3 Futuresource Consulting LTD2022年第3四半期調べ

・誰でも使いこなせるシンプルさと多機能なソフトウェア

今の日本に多く普及している、黒板とプロジェクターやモニターなどを併用した複雑な授業形態をなくし、この1台で授業のすべてを効率化することができます。左右の黒板は従来通りの使い方が可能で、中央の大型ディスプレイではホワイトボード機能を使用すると、指やタッチペンで画面に直接書き込みます。さらに図や映像、アプリケーションを使用することで授業に動きが生まれます。その結果、従来の黒板より生徒の注目を引き付けやすくなり、積極性や理解度の向上が期待されます。さらに、授業支援アプリの活用により、先生による書き込みやページめくりが生徒のタブレットへ同期できます。生徒の「おいてけぼり」を防ぎながら、モニタリング画面でリアルタイムに生徒の学習状況を俯瞰・把握できることで、双方が快適で質の高い授業を行えます。



・製品概要

製品名：MAXHUB 「MAXHUB—CHALK—」

発売日：2023年5月10日（水）

・製品の仕様

ディスプレイ	画面サイズ	86型 (1895×1066mm)	スピーカー	18W×2	
	解像度	3840×2160(4K)	Wi-Fi	802.11 a/b/g/n/ac/ax	
	視野角	178度(上下左右)	I/O	HDMI IN×3、USB3.0×4、USB2.0×1、Type-C×1、Touch USB-B×2、RS232、RJ-45	
	輝度	350cd/m ²	電力	電源電圧 100V (50/60Hz) 消費電力(最大) 440W 消費電力(スリープ時) 0.5W以下	
タッチパネル	方式	赤外線遮断方式、最大20点タッチ	サイズ	ディスプレイ部	1994×1200×109mm
	精度	±1mm		黒板部	1114×1200×112mm (×2枚)
	最小径	3mm	重量	ディスプレイ部	61.45kg
	反応高さ	3mm以下		黒板部(2枚計)	18.10kg
マイク	対応OS	Windows/Android/MacOS/Chrome	梱包サイズ・重量	ディスプレイ部	2156×255×1335mm・80.20kg
	マイク数	4個		黒板部(2枚1梱包)	1240×280×1257mm・25.12kg
カメラ	集音距離	4m			
	センサー	1600万画素			

・想定販売価格

オープン価格

・出展情報

第14回教育総合展（EDIX）東京

大学、小・中・高校、教育委員会、塾・予備校、専門学校などの職員・教員、企業の人事研修部門などが来場する教育分野日本最大の展示会です。学校・教育現場のあらゆる課題解決に役立つ製品・サービスが一堂に出展します。

会期：2023年5月10日(水)～12日(金) 10:00～18:00

※最終日のみ17:00まで

会場：東京ビッグサイト西展示棟4階3・4ホール

ブース番号：17-36

WEB サイト：EDIX ナイスモバイルページ <https://www.edix-expo.jp/tokyo/ja-jp/search/2023/directory/directory-details.org-e63ea4a1-c1dd-4de4-81b2-05ac26498867.html#/>



・セミナー情報

タイトル：「これまでの常識を覆す、未来の電子黒板」

日時：2023年5月10日(水)～12日(金) 11:00～/15:00～（各15分）

会場：東京ビッグサイト西展示棟4階3・4ホールナイスモバイル株式会社ブース

参加方法：予約は不要です。直接会場までお越しください。

MAXHUB について

「MAXHUB（マックスハブ）」は广州视源电子科技有限公司、略称：CVTE の自社ブランドです。テレビの基幹部品やディスプレイ開発の技術を活かし、スマートディスプレイやユニファイドコミュニケーション製品といったオーディオビジュアルテクノロジーで業界をリードしています。今後も研究開発（R&D）主導の組織として、チームワークをより効率的かつ効果的にするための様々なソリューションを開発していきます。ブランド詳細はこちらの HP をご覧ください。 <https://www.maxhub.com/jp>